



新国立劇場 子どものためのオペラ劇場 2025

オペラをつくろう！ 小さなエントツそうじ屋さん

ブリテン作曲

Benjamin Britten / Let's Make an Opera! The Little Sweep

2025年5月5日(月・祝)・5月6日(火・休)

会場:新国立劇場 小劇場

2025年3月9日(日) 10:00~ 前売開始



ゴールデンウィークは新国立劇場で、ワクワクドキドキするオペラを親子で楽しもう！

ゴールデンウィークの新国立劇場に、「子どものためのオペラ劇場」が登場！ イギリスを代表する作曲家ブリテンの、舞台と子どもたちへの愛情がたっぷり詰まった名作『オペラをつくろう！ 小さなエントツそうじ屋さん』をお届けします。

『オペラをつくろう！ 小さなエントツそうじ屋さん』は、オペラ『小さなエントツそうじ屋さん』本編の前に、オペラの世界に誘う短い劇と、劇中で歌う合唱を客席みんなで練習する“リハーサル”が付いた作品。舞台には子どもも大人も出演。客席のみんなも一緒に劇中歌を歌って、オペラ『小さなエントツそうじ屋さん』を創り上げます。

子どもたちに優れた生の舞台芸術を届け、オペラの楽しさを体験する機会を提供する「子どものためのオペラ劇場」の登場はなんと14年ぶり。待望の上演です。今年のゴールデンウィークは、新国立劇場でオペラ鑑賞デビュー！

<資料のご請求、ご取材のお問い合わせ>

新国立劇場 制作部オペラ 広報担当:高梨木綿子

Tel:03-5352-5733/Fax:03-5352-5709/E-Mail: takanashi_y1307@nntt.jac.go.jp

オペラが初めての子どもたちへ。ブリテンの名作『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』

オペラというのは、登場人物の気持ちやせりふを「歌うこと」で表現してストーリーが進行する、お芝居と音楽が融合した舞台芸術です。今年のゴールデンウィーク、日本のオペラの殿堂・新国立劇場が、初めてオペラを観る子どもたちへ向けて、「こどものためのオペラ劇場」として、ブリテン作曲『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』を上演します。

『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』を作曲したベンジャミン・ブリテンは、20世紀イギリスを代表する作曲家。オペラやバレエなど、舞台のための作品も沢山作っていますが、子どものための作品もライフワークとしていました。管弦楽曲『青少年のための管弦楽入門』は、世界中で音楽鑑賞教材として親しまれている名曲です。そのブリテンの愛情がたっぷり詰まった『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』は、世界中で愛されている作品です。

見て、歌って、参加して、自分たちのオペラを体験！

オペラ『小さなエントツそうじ屋さん』には、客席の子どもたちが歌うためのとておきの洒脱な曲が含まれているのが特徴。子どもたちも自然と、能動的にオペラの世界に入り込んでいく仕掛けになっています。

第1部は子どもたちと大人の会話からオペラ創りが始まる劇。「オペラって何？」「私たちにもオペラができるかな」という会話から、この舞台は動き出します。第2部は客席の観客も一緒に歌って参加する、劇中歌の「リハーサル」。そして第3部としていよいよ、皆で創り上げたオペラ『小さなエントツそうじ屋さん』が舞台にかかります。

子どもたちを自然と巻き込んでオペラへ誘う趣向は、いっそうの楽しさと一体感、達成感をもたらします。子どもたちも参加しながらスピーディーに進むので、「オペラなんて難しそう」「飽きてしまうかも」という心配はご無用です。

かわいそうなサムを助けよう！等身大の子どもたちの物語にワクワク、ドキドキ



『小さなエントツそうじ屋さん』の物語は、煙突掃除として働くかされている幼い男の子サムに出会ったお屋敷の子どもたちが、サムを助けようと力をあわせて作戦を立て、実行する物語。サムに同情した子どもたちは、みんなで知恵を絞って力を合わせ、悪い大人たちを出し抜いて、サムを助け出します。子どもたちの間には温かな友情が生まれ、ドキドキしながら夜明けを待って作戦を決行し、サムを希望に満ちた自由な世界へ送り出すのです。

オペラ『小さなエントツそうじ屋さん』では、子どもたちの驚きや喜び、恐れ、幸福感が美しい音楽になって描かれています。曲と曲はせりふで繋がれるので、オペラが初めてという子どもたちも、展開についていけなくなってしまう心配はありません。

「こどものためのオペラ劇場『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』」は、子どもたちが生のオペラに入り込み、想像力を目一杯働かせて共感し、親子で感動を共有するかけがえのない時間をお届けします。

舞台は移動遊園地。カラフルで楽しい舞台が、オペラの世界への扉を開く

今回の上演では、舞台を移動遊園地のサーカス小屋のようなイメージで創ります。劇場に足を踏み入れた瞬間から、楽しそうな物語の世界にワクワクすることでしょう。舞台ならではのちょっとノスタルジックでアナログな演出もありそうです。もちろん、美しい歌声や目の前で演奏する2台のピアノと弦楽器、打楽器によるアンサンブルも、きっと心に染みることでしょう。

舞台にワクワクドキドキして、帰り道や帰宅後にご家族やお知り合いと「こんな舞台だったよ」と話しあう経験は、きっと一生の思い出になるはず。創り手の想いの詰まった舞台芸術の良さを、ぜひ全身で受け止めてください。



『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』舞台美術模型

舞台には子どもも大人も出演。楽しいアンサンブルが楽しみ！

『オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん』に出演するのは、幼い男の子サム役をはじめとする小さな子どもたちを演じる子どもたちと、日頃オペラで活躍する、新国立劇場合唱団メンバーを中心とした大人のオペラ歌手たち。歌い演じる楽しさがあふれる舞台

になるでしょう。音楽が物語を語り、声と声があわさって気持ちを共有できるのはオペラならでは。音楽が綴るお芝居に、心動かされること間違いありません。

サム、ソフィー、ヒュー、ティナの4役に出演する子どもたち(ダブルキャスト)は後日発表します。どうぞお楽しみに。



左上より秋本 健、中川誠宏、立川かづさ、
中村麻梨絵、島内菜々子、川越未晴、前川依子



左上より田中雅史、高橋拓真、松浦 麗、
和田しほり、重田 莉、岩本麻里、齊藤日向

＜オペラ『小さなエントツそうじ屋さん』ものがたり＞

小さな男の子サムは、意地のわるい男ボブとクレムのもとで、エントツそうじの仕事をさせられている。ある日エントツに入ってそうじをしていたサムは、体がはさまって出られなくなってしまう。エントツから聞こえるさけび声に気づいた、その家の子どもたち——ユリエット、ソフィー、ゲイ、そしていとこのジョンにヒューとティナ——は、中に男の子がいるのにびっくり。みんなでサムを引っぱり出してボブとクレムに見つからないようにかくし、すすぐらけの体をおふろでピカピカにあらい、食べ物を食べさせる。サムからつらい生活の話を聞いた子どもたちは、何とかしてサムをボブとクレムから助け出して家へ帰そうと、サムをにがす作戦を立て始めた……。

＜スタッフプロフィール＞

【指揮】富平恭平



東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮を高関健、田中良和、小野田宏之の各氏に師事。これまでに群馬交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック

管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団などを指揮。オペラでは新国立劇場、東京二期会、藤原歌劇団などの公演で副指揮者、合唱指揮者などを務めている。2010年8月から新国立劇場音楽スタッフ。19年4月より新国立劇場合唱指揮者。

【上演台本・演出】澤田康子



国立音楽大学卒業、東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了。新国立劇場をはじめ多くの公演で演出助手として活躍するとともに、地方を中心にオペラの演出を行う。また、二期会オペラ研修所等で後進の指導にもあたっている。新国立劇場演出チーフ。

【美術】長田佳代子



1999年より舞台美術家・島次郎氏に師事。2009年文化庁芸術家海外研修員としてドイツの劇場で研修。演劇を中心には、コメディーから重厚な海外戯曲まで幅広く手がける。東京造形大学非常勤講師。2010年、第37回伊藤薫湖賞新人賞受賞。2012年、第39回伊藤薫湖賞受賞。2022年第29回、2023年第30回と二年連続で読売演劇大賞優秀スタッフ賞受賞。

* 本公演の制作費の一部に、インターネット小口寄附におきまして、使途としてオペラ公演をご指定いただいた寄付金を充てさせていただきます。劇場関係者一同、ご寄附を戴いた皆様に対し心より御礼申し上げます。

インターネット小口寄附のご案内: <https://www.nntt.jac.go.jp/support/donation/>

<新国立劇場とは>



新国立劇場

新国立劇場は、日本唯一の現代舞台芸術のための国立劇場として、オペラ、バレエ、ダンス、演劇の公演の制作・上演や、アーティストの研修などの事業を行っています。施設面では、オペラ、バレエ、ダンス、演劇の上演に特化して設計された3つの劇場と、リハーサル室や情報センターなどがひとつに集まった劇場です。新国立劇場は東京オペラシティビルに隣接しており、観劇前後のお食事やお買い物もあわせてお楽しみいただけます。

新国立劇場が制作する主催公演は年間およそ30演目、250公演に及び、毎年およそ20万人のお客様が来場しています。オペラ、舞踊、演劇3部門の芸術監督がリードする主

催公演は世界水準と評価が高く、上演した作品や出演したアーティストが音楽、舞踊、演劇の数々の賞を受賞しています。

新国立劇場では、毎年秋に始まるシーズン公演のほかに、1998年から続く高校生のためのオペラ鑑賞教室をはじめ、子どものためのオペラ劇場／子どものためのバレエ劇場などの青少年のための普及公演も積極的に行ってきました。子どものためのオペラ劇場では、これまでに『ジークフリートの冒険～指環をとりもどせ！』『スペース・トゥーランドット』『パルジファルとふしげな聖杯』を上演し、子どもたちがオペラのエッセンスを体験する親しみやすい公演を提供してきました。近年、新国立劇場では、公演記録映像のインターネット配信や、障がいをもつお客様への観劇サポート、劇場のオープンスペースを活用した衣裳展示など、さらに舞台芸術を身近に親しんでいただくための取り組みにも注力しています。

交通:新宿より一駅・京王新線初台駅直結

所在地:東京都渋谷区本町1-1-1

<https://www.nntt.jac.go.jp/>



子どものためのオペラ劇場
『ジークフリートの冒険』(2004年)



子どものためのオペラ劇場
会場風景(2004年)

■公演概要

新国立劇場 こどものためのオペラ劇場 2025 オペラをつくろう！小さなエントツそうじ屋さん																													
作曲:ベンジャミン・ブリテン 台本:エリック・クロージャー 訳詞・脚色:加藤 直																													
スタッフ	指揮: 富平恭平 上演台本・演出: 澤田康子 美術: 長田佳代子 衣裳: 加藤寿子 照明: 川口雅弘 音響: 河原田健児																												
公演日程	2025年5月5日(月・祝)11:00、5月5日(月・祝)15:00、 5月6日(火・休)11:00、5月6日(火・休)15:00 【全4公演】																												
キャスト	<table> <thead> <tr> <th></th><th>(11:00)</th><th>(15:00)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><ボブ/トム></td><td>秋本 健</td><td>田中雅史</td></tr> <tr> <td><クレム/アルフレード></td><td>中川誠宏</td><td>高橋拓真</td></tr> <tr> <td><ミス・バゴット></td><td>立川かずさ</td><td>松浦 麗</td></tr> <tr> <td><ジュリエット・ブルック></td><td>中村麻梨絵</td><td>和田しほり</td></tr> <tr> <td><ゲイ・ブルック></td><td>島内菜々子</td><td>重田 葉</td></tr> <tr> <td><ローワン></td><td>川越未晴</td><td>岩本麻里</td></tr> <tr> <td><ジョン・クローム></td><td>前川依子</td><td>齊藤日向</td></tr> <tr> <td colspan="3">ほか サム、ソフィー・ブルック、ヒュー・クローム、ティナ・クローム</td></tr> </tbody> </table>			(11:00)	(15:00)	<ボブ/トム>	秋本 健	田中雅史	<クレム/アルフレード>	中川誠宏	高橋拓真	<ミス・バゴット>	立川かずさ	松浦 麗	<ジュリエット・ブルック>	中村麻梨絵	和田しほり	<ゲイ・ブルック>	島内菜々子	重田 葉	<ローワン>	川越未晴	岩本麻里	<ジョン・クローム>	前川依子	齊藤日向	ほか サム、ソフィー・ブルック、ヒュー・クローム、ティナ・クローム		
	(11:00)	(15:00)																											
<ボブ/トム>	秋本 健	田中雅史																											
<クレム/アルフレード>	中川誠宏	高橋拓真																											
<ミス・バゴット>	立川かずさ	松浦 麗																											
<ジュリエット・ブルック>	中村麻梨絵	和田しほり																											
<ゲイ・ブルック>	島内菜々子	重田 葉																											
<ローワン>	川越未晴	岩本麻里																											
<ジョン・クローム>	前川依子	齊藤日向																											
ほか サム、ソフィー・ブルック、ヒュー・クローム、ティナ・クローム																													
演奏	新国立劇場こどもオペラ・アンサンブル (東京フィルハーモニー交響楽団メンバーによる)																												
ピアノ	古瀬安子、下村 景																												
後援	渋谷区教育委員会、東京都公立小学校長会、東京私立初等学校協会																												
特別協賛	京王電鉄株式会社、株式会社 タカラトミー																												
協賛	株式会社 小学館、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、 三菱重工機械システム株式会社																												
会場	新国立劇場小劇場 (東京都渋谷区本町 1-1-1)																												
料金(税込)	こども(4歳から小学生)2,750円 大人(中学生以上)5,500円																												
前売り開始	2025年3月9日(日) 10:00~																												
予定上演時間	約1時間45分(休憩含む)																												
公演詳細	https://www.nntt.jac.go.jp/opera/kids-opera/																												
チケットのご予約・お問い合わせ	新国立劇場ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 (10:00~18:00) 新国立劇場Webボックスオフィス https://nntt.pia.jp/ チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット																												

※4歳未満のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※全ての公演で託児室 キッズルーム「ドレミ」がご利用になれます(要予約)

■交通:京王新線(都営新宿線乗り入れ)新宿より1駅、初台駅中央口直結。